

令和2年10月20日



しほり
森づくり集団「葉」事務局通信 Vol.144号

【今月のお知らせ】 【今月の活動報告】 【次回の活動予定】
【お知らせ/募集】 【編集後記】



2020.10. 4下富第3フィールド

マルバフジバカマです。

北米が原産地。小石川植物園で栽培していた株を箱根の強羅自然公園に送ったものが野生化し、各地で見かけるようになったようです。

【今月のお知らせ】

あおぞら共和国遠征、ヨーガ講習会も無事終了しました。

下刈りもあと少しです。

【今月の活動報告】

9月25日(金)～26日(土) あおぞら共和国ボランティア遠征 山梨県北杜市

参加者 / 土金

活動担当者 / 畑

難病のこどもとその家族のためのレスパイト（保養）施設・あおぞら共和国のボランティア活動に遠征した。

コロナ禍中での活動のため2週間前よりの健康観察や、開始時の体温チェックなどの感染対策が施され、現地宿泊ができないという条件下での活動だったが、27日（日）までで延べ26名のボランティアが参加して行われた。

葉、自主活動日の25日は雨のため、付属する森整備担当の我々は、亡くなったこどもの記念樹を植樹するエリアで枯損木が掛かり木になっている状況（写真1）を現場調査し、それらの伐採計画を検討するのみとした。

26日は天気にも恵まれ、地元のボランティア1名の参加も得て、3名で3本の20M超のアカマツの伐木を完了した。掛かり木になっていた枯マツは伐木中に途中で折れるなどヒヤリとする場面もあったがいずれも、狙った方向に無事、倒すことができた。

これには特製の6Mの長いロープ押上棒が活躍し、高い所にかけたロープによるコントロールが有効だったと思われる。3本の高木を倒しただけでも、森はかなり明るくなった。（写真2）

倒したアカマツの木材として使える部分を一定長さにして集め、浮かして現地に積んだが、これらは植樹エリアのゲートなどの作製に活用される予定である。（写真3）

いつもは宿泊するボランティア同士で、楽しい懇親の場を持つイベントであるが、コロナ下で今回は作業後すぐにそれぞれが帰宅の途に就いた。互いに、次回は、思う存分、飲んで話せる状況になることを祈念し、再会することを約束して解散した。



写真1：伐採前の森



写真2：伐採後の森



写真 3 : 建築材活用アカマツ



写真 4 : 26日のボランティア集合写真

(報告 畑)

10月4日(日)

下富第2&第3フィールド

参加者 / 豊島、畑、吉田ひ、吉田あ、坂本

一般参加者 / 福井

活動担当者 / 緑川、土金

午前中は、第2フィールドで恒例のヨガ講習会。

久しぶりに森の中で体をほぐし、ゆったりした時間を過ごしました。





お昼は、シートの上で歓談しました。



午後は、第3フィールドの下刈り。
イノコズチだらけになりながらも、ほぼ完了しました。



(報告 土金)

【次回の活動予定】

11月1日(日) 10:00～

第3フィールドの枯損木の伐採と第2フィールドの下刈りを行います。
チェンソーをお持ちの方はご持参下さい。
集合場所は、第1フィールドです。

今後のコロナの感染状況によっては、中止となる場合があります。

参加希望者はメンバーメールにてお知らせください。

参加者募集のお知らせ

森づくり集団「^{しほり}葉」は、毎月第1日曜日に所沢下富のくぬぎ山で里山の手入れを行っています。

会員のほとんどが森林インストラクターの資格を取得し、初めての方には危険防止のための注意事項、作業方法を丁寧にご指導いたします。

私たちは10年以上にわたり目的に応じた森の手入れをして、経過を観察し、新しい発見、新しい取り組みを楽しんでいます。

また、植物の観察会、子供のための観察会、森の手入れ研修会などを企画していますので、ご興味のある方はぜひご参加下さい。

連絡先は下記事務局まで

【編集後記】



上野原の近くの山中で狂い咲きのヤマツツジに出会いました。

土金

森づくり集団「^{しほり}葉」事務局
アドレス info@mori-shiori.sakura.ne.jp
ホームページ <http://mori-shihori.a.la9.jp/>
事務局 緑川睦子

